

2025 年度「授業アンケート」の集計結果について

2026 年 3 月 31 日

東京情報デザイン専門職大学

FD・SD 委員会

学生による授業アンケートは、授業の対象者である学生自身が授業を実際にどのように受け止めたかを把握することで、授業方法改善への認識を高め、教育の質的向上を図ることを目的として実施している。また、学生にとっては、授業に関する要望を教員に伝えるだけでなく、授業に対する自らの取り組みを検証する手段でもあり、学生自身の学修態度の改善につながっていくものである。

大学全体として教育の質的向上に努力することが求められている昨今では、授業アンケート結果に対しては、教員個々が対応するだけでなく、大学が組織的に責任をもって取り組むことが重要である。そのために、授業アンケートの結果を公表し、大学の教育活動や授業改善についての情報を積極的に提供することは、時代的要請である。

1. 対象科目

- 1) 講義科目、演習科目、実習科目の授業形態に関わらず、全ての開講科目について実施する。
- 2) 同一担当者が複数開講している場合もすべて実施する。

2. 実施方法

(事前準備)

- 1) アンケートは、TID-manaba の各科目のページに掲載した授業アンケートリンクにアクセスし、Forms により回答する(自由記述も含む)形式とする。
- 2) FD・SD 委員会が授業開講最終週になる科目から順次 TID-manaba に授業アンケートリンクを掲載する。

(実施)

- 3) 科目担当者は、最終授業の際に PC 等で TID-manaba にアクセスさせ授業アンケートに回答するよう指示する。Forms の回答期限は授業開講より1週間とし、当日欠席の学生にも TID-manaba 上にて授業アンケートへの回答を指示する。授業アンケート自体は無記名であるため、回答内容が成績評価に関係しないことを学生に説明すること。

(集計)

- 4) FD・SD 委員会は、すべてのアンケート終了後に全体平均等の集計を行い、教授会にて報告したのち、各科目の集計結果を科目担当者へフィードバックする。

(分析)

- 5) FD・SD 委員会は、集計結果と自由記述欄をもとに、結果の分析と今後の授業改善の方針などを検討し、教授会にて報告する。

(公開)

- 6) 授業アンケート結果における各項目平均集計結果について、学生向けに本学ポータルサイトにて公開する。あわせて、本学 Web サイト内、情報公開ページにおいても公開する。

3. 授業アンケート項目

アンケート項目は、「授業内容」、「授業運営」、「学生行動」、「学生評価」の4項目、併せて全18設問、ならびに「自由記述」1設問で成り立っている。本学開学の初年度である2023年度前期より実施し、2025年度も同様の形式で継続して実施している。

項目	No.	質問項目	回答				
授業内容	1	シラバスは授業の目標、内容、成績評価方法を明確に示していた。	1. 充分示していた	2. 大体示していた	3. どちらともいえない	4. あまり示されていない	5. 全く示されていない
	2	授業はシラバスに沿って行われていた。	1. 充分沿っていた	2. 大体沿っていた	3. どちらともいえない	4. あまり沿っていなかった	5. 全く沿ってなかった
	3	授業で課せられるレポートや課題、予習・復習などの量は適切であった。	1. とても多かった	2. やや多かった	3. 適量だった	4. やや少なかった	5. とても少なかった
	4	授業は現場（業界）で求められる知識・技術を意識した内容であった。	1. 充分意識されていた	2. 意識されていた	3. どちらともいえない	4. 意識されていなかった	5. 全く意識されていなかった
	5	授業は毎回興味が持てる内容であった。	1. とても興味が持てた	2. 興味もてた	3. どちらともいえない	4. 興味が持てなかった	5. 全く興味が持てなかった
授業運営	6	教員の熱意が感じられた。	1. とても感じた	2. 感じた	3. どちらともいえない	4. あまり感じなかった	5. 全く感じなかった
	7	教員の説明はわかりやすく、話し方は聞き取りやすかった。	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. どちらともいえない	4. そうは思わない	5. 全く思わない
	8	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. どちらともいえない	4. そうは思わない	5. 全く思わない
	9	教員は学生の質問や発言、小テストや課題に対し適切に対応していた。	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. どちらともいえない	4. そうは思わない	5. 全く思わない
	10	教科書や資料、板書、映像・音響機器等の使われ方が効果的であった。	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. どちらともいえない	4. そうは思わない	5. 全く思わない
学生行動	11	質問や発言、調査、自習などにより、積極的にこの授業に取り組んだ。	1. 取り組んだ	2. ある程度取り組んだ	3. どちらともいえない	4. あまり取り組まなかった	5. 取り組まなかった
	12	manaba/Techfullによる学修支援システムを、授業の予習や復習、小テストや課題、欠席時の学修のために活用した。	1. 充分活用した	2. 少し活用した	3. どちらともいえない	4. あまり活用していない	5. 全く活用していない
	13	Panoptoによる授業収録システムを、授業の復習や、欠席時の学修のために活用した。	1. 充分活用した	2. 少し活用した	3. どちらともいえない	4. あまり活用していない	5. 全く活用していない
	14	授業におけるあなたの出席状況を示してください。	1. 欠席が0回(全出席)	2. 欠席が2回未満	3. 欠席が2回以上4回未満	4. 欠席が4回以上6回未満	5. 欠席が6回以上
	15	予習・復習（動画視聴も含む）や課題等、授業を理解するため、1週間あたり平均してどの程度授業時間外に学修しましたか。	1. 180分以上	2. 120分以上180分未満	3. 60分以上120分未満	4. 60分未満	5. 全く行わなかった
学生評価	16	私はこの授業の内容を理解することができた（シラバスの到達目標を達成できた）。	1. 充分理解できた	2. 理解できた	3. どちらともいえない	4. あまり理解できなかった	5. 全く理解できなかった
	17	授業により自主的な学修への意欲が高まった。	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. どちらともいえない	4. そうは思わない	5. 全く思わない
	18	授業は総合的に評価して、満足できるものであった。	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. どちらともいえない	4. そうは思わない	5. 全く思わない
自由記述	19	この授業の中で"ためになった"項目やテーマをあげてください。	(ためになった項目やテーマ) (良く分からなかった、つまらなかった項目やテーマ)				

4. 2025 年度 授業アンケート集計結果

(実施期間)

前期

2025 年 7 月 14 日～31 日

後期

2026 年1月 6 日～23 日

(基礎データ)

	前期	後期
履修総数	5,790	5,249
回答数	3,635	2,906
回答率	62.8%	55.4%

(各項目平均集計 ※過年度データ含む)

質問項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
2023	前期	4.47	4.45	4.21	4.08	3.91	4.30	4.09	4.09	4.26	4.07	3.98	3.67	2.75	4.27	2.31	3.86	3.77	4.03
	後期	4.44	4.40	4.35	4.21	4.01	4.39	4.21	4.22	4.26	4.18	3.95	3.53	2.38	3.95	2.11	3.86	3.85	4.11
2024	前期	4.34	4.35	4.24	4.04	3.80	4.27	4.04	4.09	4.16	4.04	3.79	3.53	2.74	4.18	2.20	3.61	3.59	3.94
	後期	4.29	4.26	3.98	4.13	3.87	4.23	4.00	4.08	4.09	4.00	3.91	3.60	2.73	3.98	2.27	3.72	3.73	3.95
2025	前期	4.37	4.37	4.29	4.09	3.86	4.22	4.00	4.07	4.16	3.99	3.90	3.61	2.70	4.31	2.20	3.66	3.65	3.96
	後期	4.34	4.34	4.22	4.14	3.94	4.20	4.09	4.13	4.13	4.04	3.96	3.65	2.73	4.15	2.21	3.78	3.76	4.02

※平均は、回答 1:5 点、2:4 点、3:3 点、2:2 点、1:1 点として計算した。

以上